

# 「がんと 生殖医療」

日時: 2017年2月24日(金)

18:00 - 19:30

会場: 岡山大学鹿田キャンパス

岡山大学病院 総合診療棟5階  
第5カンファレンスルーム

## がん患者の生殖 (Oncofertility)

悪性腫瘍や自己免疫疾患などに対する化学療法や放射線療法により、精巣や卵巣の機能が低下すると、子どもを持つことが困難になる場合があります。将来の妊娠に備えて、治療の開始前に精子や卵子、あるいは、卵巣組織を凍結保存しておくことで、妊孕性を温存することが可能になります。

岡山県でも、このような取り組みが行われていることを多くの方に知っていただくために講演会を企画しました。

参加費 無料

駐車券あり

お気軽に

ご参加ください

18:00 司会 岡山大学病院 産婦人科 榎野千明

### 岡山における「がんと生殖医療」の動向

岡山県の医療スタッフにおける「がん患者の妊孕性温存」の認知度調査から見えるもの

岡山大学大学院保健学研究科・岡山大学病院 産婦人科

岡山大学生殖補助医療技術教育研究(ART)センター 中塚幹也

18:15

### 乳がん領域での「がんと生殖医療」の取り組みの現状

岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 乳がん治療・再建センター 枝園忠彦

18:30

### 血液疾患領域での「がんと生殖医療」の取り組みの現状

岡山大学病院 血液腫瘍内科・輸血部 藤井伸治

18:45

### がん患者と妊孕性～がん看護専門看護師の立場から～

岡山ろうさい病院がん相談支援センター がん看護専門看護師 坂井淳恵

19:00

### がん患者と妊孕性～不妊症看護認定看護師の立場から～

岡山二人クリニック相談部部長 不妊症看護認定看護師 定本幸子

19:15

### 「がん患者の生殖医療を考えるネットワーク」の連携推進に向けて

～ホームページ開設とその内容～ <http://www.okayama-u.ac.jp/user/ofnet/>

岡山大学病院 産婦人科 酒本あい

がん患者の生殖医療を考える  
ネットワークOKAYAMA



岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」

Phone & Fax:086-235-6542

岡山大学生殖補助医療技術教育研究(ART)センター

生殖医療サポーターの会OKAYAMA

岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

Phone & Fax:086-235-6538

E-mail:josan@cc.okayama-u.ac.jp

助産ネットURL:<http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/index>

リプロ  
カフェ